

## 施設の概要

- 特別養護老人ホーム（80名）／短期入所生活介護（4名）／通所介護（デイサービス）（50名）／訪問介護・介護予防訪問介護／居宅介護支援事業／地域包括支援センター
- 近隣中学校から年に2～3回程度、職場体験を受入（1回当たり3名程度。主にデイサービス）
- 地域の小学生を対象に「職場探検」や利用者との交流会を実施
- イベント「親子で学べる介護体験」を開催。コロナ禍でもオンライン対応などで、できるだけ職場体験受入れを実施。



## 職場体験受入時の取組

### ○ ハンドブックの活用状況

- 事前訪問時に、事業所の案内、デイサービスの1日の流れ等の資料を提供、また体験時の心構えや言葉遣い、身だしなみ、個人情報等についての資料を読み合わせ、署名してもらう。当日までに**様式①**に福祉の仕事のイメージなどを記入し持参してもらう
- 職場体験中は、福祉の仕事の魅力ややりがいなど、学生が気づいたことを**様式②**にメモ
- 2日目の最後に行く学生から職員へのインタビューでは、**様式③**を使用
- 3日目の振り返りで、**様式②**に記入してきた内容をもとに学生から感想をもらっている。最後に、**学生の写真を入れる、「〇〇で賞」**などのアレンジをした**様式④**の修了証をお渡しする。
- 職場体験終了後は**様式①**の下欄に、担当職員がコメントを記入し、事後訪問の際にお渡しする。



### ● 職場体験内容

1 日 目	挨拶、自己紹介 職場体験 振り返り
2 日 目	職場体験 振り返り・職員へのインタビュー
3 日 目	職場体験 3日間の振り返り・修了証授与

### ○ 施設独自の取組

- ハンドブックの様式に、**担当者コメント欄を追加**する（様式①）、3枚に分かれた様式を**1枚にまとめる**（様式②）、**記載項目を一部削除**する（様式③）、**学生の写真を入れる**（様式④）といった施設独自のアレンジを加えている。
- 最終日には、学生に、施設のイベントや板橋区のボランティア募集などを紹介し、次につながる案内を行っている。
- また、日常的に、いつでも施設へ遊びに来てよい旨伝え、福祉に興味を持った学生と継続的に関わられるよう声かけを行っている。

## ハンドブック活用のメリット

- 施設内で、職場体験受入時の流れが固まり、**負担が少なくなった。**
- 体験内容を施設側で主体的に決められる**ようになり、学校ごとのばらつきがなくなった。
- 子供の特徴を事前に知れるため、**その子にあった対応ができ、充実した職場体験が実現**
- 修了証を写真入りにすることで、その子だけの修了証となり、**思い出になったとの声**をいただいた。
- 充実した内容の職場体験のおかげで興味を持ってくれ、**その後のボランティア参加につながった。**



# 職場体験受入ハンドブックの活用状況について②（練馬区 たんぽぽ）

## 施設の概要

- ・ 就労継続支援B型（26名）、生活介護（14名）。職員数17名。
- ・ 近隣中学校から職場体験を受入（中学2年生2名）。
- ・ 地域の小学生を対象に町探検（小学2年生）や人権学習（小学4年生）の一環で施設見学の受入。
- ・ 事業所内には地域交流課を設置し、施設の地域共生に向けて地域の小中学校と積極的に交流。
- ・ 職場体験を、地域の共生社会を目指すための事業所の重要な経営計画の一つとして位置づけている。



## 職場体験受入時の取組

### ○ ハンドブックの活用状況

- ・ ハンドブック 10ページ以降の職場体験の3つのステージの考え方を活用。職場体験に当たり、中学生と事前に打合せを行い、ツール1をアレンジした事業所独自の様式（ア）に記入してもらい、「福祉」「障害福祉の仕事」のイメージを作っておいてもらう。
- ・ ハンドブック 24ページの福祉の仕事の職種説明を抜粋し、1日目の事前学習で配布。福祉の仕事は、幅広く、自分と無関係ではない身近なものであることの気づきを与える。
- ・ 職場体験2日目の最後に職員への質問時間を設けており、参考資料としてハンドブック 28ページ「福祉の職場で働き続ける10の魅力」を配布。また、振り返りとして、最後に、様式（ア）に職場体験後の「福祉」「福祉の仕事」に対する考えの変化を記入してもらっている。
- ・ 全てのプログラム終了後、ツール4を活用して修了証をお渡し

### ○ 施設独自の取組

- ・ ハンドブックのツール1にある2項目の前段に「どのような仕事が福祉だと思いますか」という項目を追加してアレンジ。福祉の仕事を生身近に感じてもらうためのフックとしている。
- ・ 「福祉」について深く理解してもらうため、職場体験の冒頭に「社会福祉は一部の人のものではなく、全ての人に関係している」ことを説明。また、障害の社会モデルについて易しく解説。
- ・ 2日間だけでは体験しきれない、施設の事業内容に関する映像を見せて補完。

## ハンドブック活用のメリット

- ・ 福祉の仕事を詳しく知るための教材として有効。意義のある、充実した職場体験を実施することができる。
- ・ ツールの活用の他、ハンドブックの内容を適宜参考資料として配布することで、福祉について正しく理解してもらい、より深く理解することができる。障害福祉サービスの施設の仕事を内容を知ることに加え、共生社会の考え方を身につけてもらう一助となっていると感じている。

### ● 職場体験内容（R7の例）

1日目 生活介護職場体験	オリエンテーション（挨拶、自己紹介）、事前学習
	AM 農園芸 PM 書道
2日目 就労継続支援B型職場体験	AM 自主製品販売会 PM 自主製品制作
	振り返り、職員への質問、修了証授与